

聖。美術館



北京雅遵国际文化发展有限公司
北京工笔重彩画会
携手打造

細密画

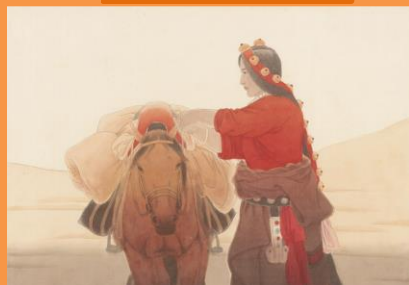
細密画は中国絵画の一種である。それは古典絵画の各画体をそれぞれに発展をし、次第に明確にされてきたものである。その中に、「積色」と「敷彩」という異なる様式、「密体」と「疎体」と異なるスタイル、「重彩」（鉱物色）、「淡彩」（植物色）と異なる材料、「勾染」と「勾輝」と異なる主旨、「精工」と「蕭散」の異なる趣、「線描」と「没骨」という形態などがある。明朝の末期では、一つ概念を使って細密画の名付けをしようと試みをしたそうだが、画種名とする「細密画」、「密画」とは、清朝になってからやっと画史&画論に現れてきた。20世紀初期から、細密画の名称が固定的に流行し、今に至っている。

孫志鈞



1987年内モンゴル師範大学美術学部卒。1987年中央美術学院中国画学部にて修士号取得。

中国首都師範大学美術学院教授、博士院生指導教官、中国美術家協会理事、文部省芸術教育委员会委员、文部省芸術教育指導委員会委員、中国教育学会美術専門委員会副理事長、北京美術家協会副主席、北京細密画会会長、文部省高級職名美術審査委員、中国文学芸術界連合会認定アーティスト。



主な展覧業績

1984年 第六回全国美術展

1994年 第八回全国美術展

1988年～2002年 第一、二、三、四、五回中国細密画学会展

1994年 中国第1回中国画人物画展覧会

1992年 中国第1回花鳥画展覧会

1992年 北京《延安文芸座談会議》50週年を記念する展覧会

1993年 北京市美術作品展

1994年 第2回全国教師画展

1996年 北京市中国人物展、中国現代中国青年画家新作品展、北京市美術作品展

1997年 中国現代細密画展、中国細密画精品展

1998年 韓国98済州島国際美術交流展、北京美術協会中国画芸術委員会初回芸術招待展、北京市美術作品展

1999年 北京市建国50週年記念芸術作品展

2000年 北京市美術作品展

2001年 北京建党80週年記念美術作品展 《八十光輝》中国人物画精品展

中韓美術交流展、細密画芸術精品展

中国少数民族美術作品展

北京《延安文芸座談会議でのメッセージ(毛沢東)》60週年記念展

2002年 西部輝煌展、(共産党)第十六回全国会議を迎える美術展覧(北京文連、美術協会主催)

世界遺産保護国際(中国)展、東方アーティスト作品交流展

2003年 現代墨画動態展、全国初回細密画小幅作品展

北京毛沢東誕生110週年記念招待展、《東方の韻》— 中国墨画展

2004年 現代中国画家シリーズ(人物編)、北京建国55周年記念美術展



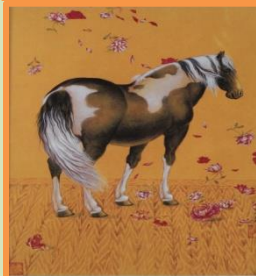
金色草原 65cmx65cm



少数民族少女 40cmx56cm



金 沙



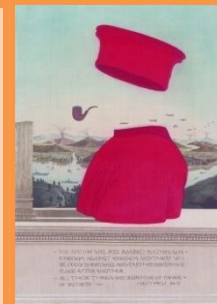
1992年中央美術学院中国画学科卒
北京細密画学会副会長&秘書長兼任、中国細密画浙江省美術研究所芸術委員会会員
今の生活&仕事の場は、シドニーと北京である。

主な展覧業績

2011年 格物致知——中国細密画の現代的表述
初回中国細密画学術連盟名家招待展
象外象— 現代墨画展
境地と品格 — 現代中国細密画芸術成果展
Live in Between : 雲水の間 —— オーストラリア現代美術展
Come and Going : 行き来
Midway — 現代芸術巡回展（オーストラリア）
2010年 第二回美術教育学院（大学）細密画名家作品展
Midway — 現代芸術巡回展（オーストラリア）
学院細密画 — 深圳特別展
2009年 ミクロ&精緻 — 第二回全国細密画小幅作品展
Midway — 現代芸術巡回展（中国）
学院の細密画（第5回展）— 中国細密画学術招待展
古風今韻 — 2009兩岸（大陸&台湾）細密画伝承展
2008年 精品2008 — 中国細密画名家新作展
2007年 形象対話 — 中国油絵、細密画、墨肖像芸術展

社会的評価

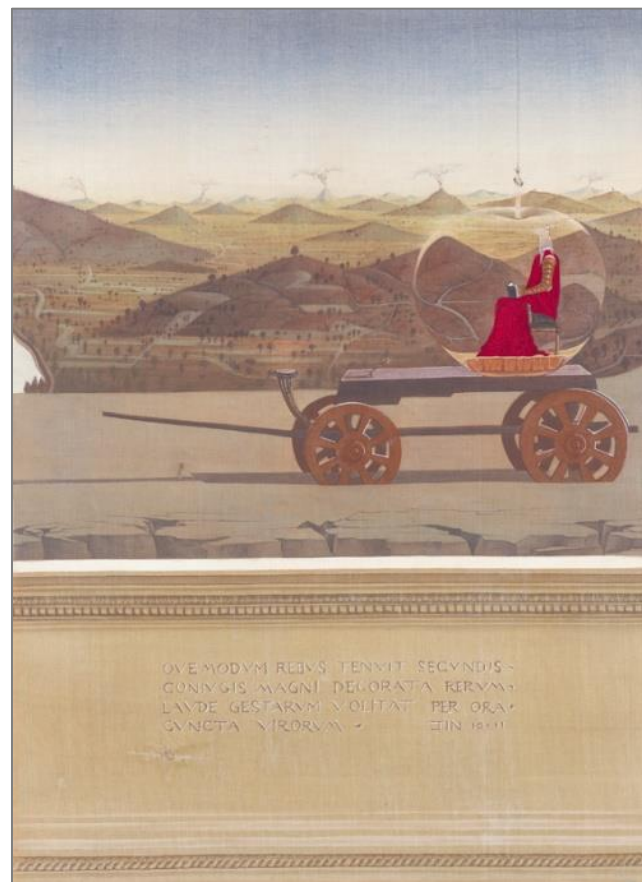
金沙は中国細密画の技術で、超現実主義手技で、中国と西洋文化の背景まで視野を広げている。『聖書』ストーリーの考えを利用し、中国現実にある「物欲が一番」にされている現象や、世界の消費文化による災難の結果に深い懸念を持つことを表現している。例えば、西洋名画に書かれた人物が中国古代官服を着ている、聖書にあるリンゴが中国工芸で飾る、および中国古代名画に書かれた馬が落ち葉或いは薬用カプセルだらけ、黒煙を出している煙突、「拆」と書かれる廃墟の中でのいるなどの画面で、人類の生存環境の破壊&文化観念の混乱などに不快の気持ちを表している。



「拆」と書かれる廃墟の中でのいるなどの画面で、人類の生存環境の破壊&文化観念の混乱などに不快の気持ちを表している。



巨匠に脱帽(3)消え去るの三
 46cmx34cm

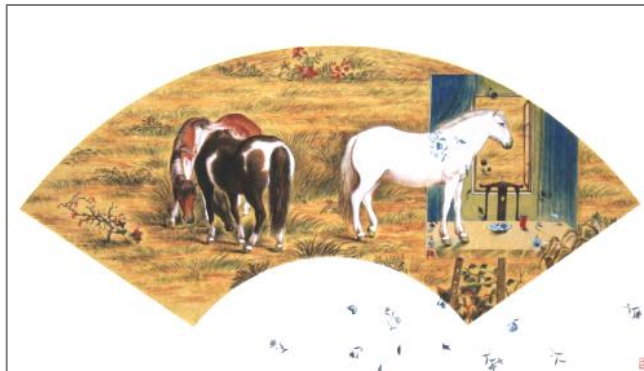


巨匠に脱帽(3)消え去るの四
 46cmx34cm



消え去る一馬宴シリーズ (1)

37cmx21cm



消え去る一馬宴シリーズ (7)

45cmx23cm



消え去る一馬宴シリーズ (8)

56cmx23cm



最後の武士（１） 46x46cm



最後の武士（２） 46x46cm



最後の武士（３） 46x46cm



最後の郷裏（２） 45cmX45cm



最後の郷裏（１） 45cmX45cm

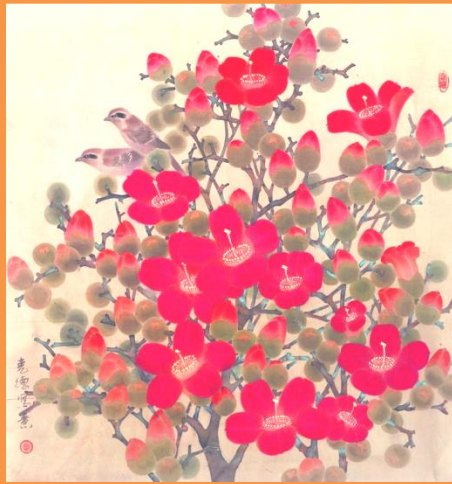


カササギ
64cmx110cm



賈克德

1961年中国北京芸術学院卒
中国首都師範大学美術学院教授
中国美術家協会会員
中国老教授協会会員
北京細密画学会顧問



社会的評価

賈克德は国内有名な教授であり、中国画には全面的に得意である。

花鳥画には、「万人向き」という特徴を持っている。花と鳥の世界で多彩な生活情趣を表現するとともに、人間にある豊かな情けを反映し、カラフルで激情的な世界を見せている。

彼の筆のもとで、鳥には命があり、人間のように感情を持ち、考えている、遊んでいる、歌っている、コミュニケーションをとっているような風景が表せる。精密さでは、羽毛が見ぬ肉が見え、羽と羽の表現筆法がそれぞれに異なる。口、目、足を書くのは、根本だと認められ、独特な技法が見られるので、「鳥画の冠」だと謂われている。



鶴シリーズ（１）82cmx82cm



鶴シリーズ（２）82cmx82cm



深秋騰金衣 40cmx40cm



夏荫栖雀 40cmx40cm



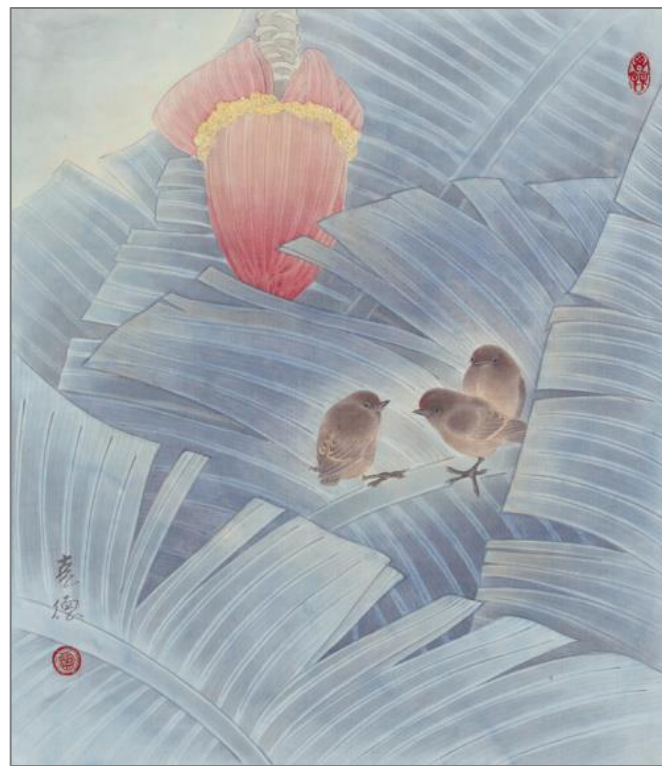
春色知心 40cmx50cm



柳岸春浅 45cmx50cm



清泉無塵染 40cmx50cm



密桑隱歌鳥 40cmx50cm



露染春漾 45cmx50cm



秋風倚余輝 45cmx50cm



三鷹图 110cmx100cm



育稚林深处 80cmx100cm



秋林紅雨 49cmx80cm



醉春添香 64cmx67cm



秋林 45cmx75cm



文鳥媚春 40cmx40cm



祝 铮 鳴

中国中央美术学院壁画学部第一スタジオ卒、修士号取得。
北京服装学院造型艺术学部講師 北京细密画学会会员。

作品は、

第11回全国美術作品展

第3回全国青年美術作品展

「百家金陵」展

第2回「ミクロと精緻」全国細密画小幅作品展（金賞）

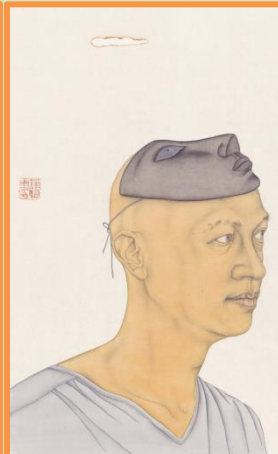
創作の感想

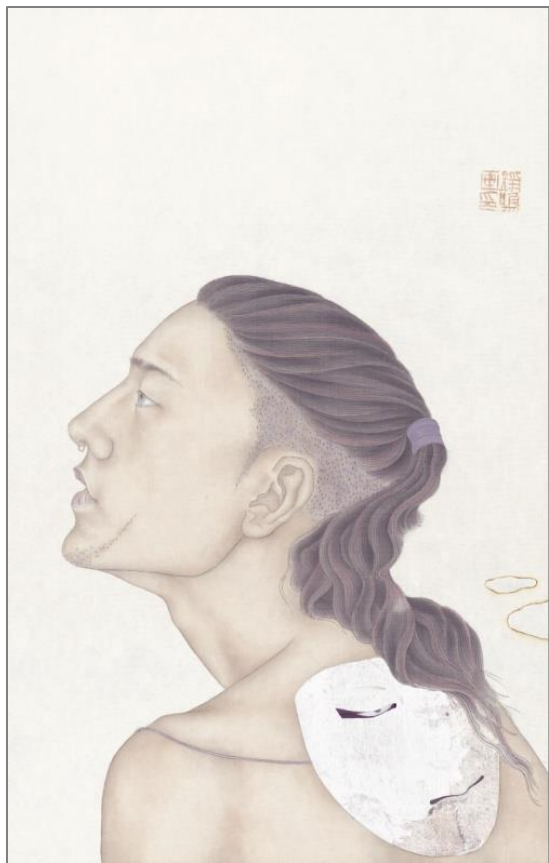
芸術は現実を変えられないが、人々の心のさざ波になることがある。

すべての輝きは歳月の流れにながされるかも知れないが、美しい思い出が残すはずである。

すべての美しい芸術品は精緻であると思われるが、最も精緻なのは画家の技法ではなく、作品に含まれる哲理からの敏感と生命に対する覚悟であると信じている。

見たのはミクロであるが、覚悟したのは浩瀚であり、巨大であるでしょう。





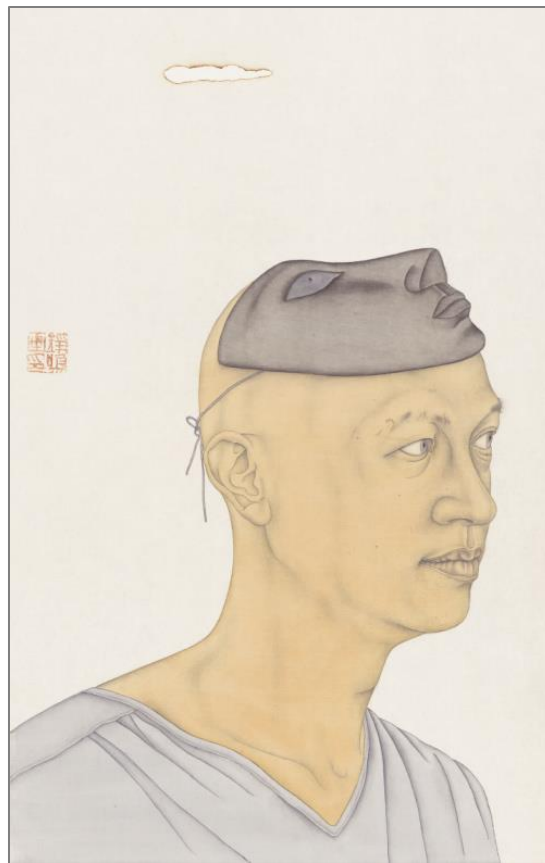
百年孤独（1） 32cmx51cm



百年孤独（2） 32cmx51cm



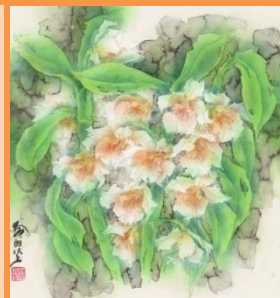
百年孤独（3） 32cmx51cm



百年孤独（4） 32cmx51cm



姚舜熙



中央美術学院中国画学部卒
中央美術学院中国画学部大学院生指導者、副教授

主な展覧業績

『南回帰線の2』第8回全国美術作品展覧の（優秀作品賞）

『蘇生』シドニー国際墨画展覧の（金賞）

『閩山情』第1回全国山水画展覧（銅賞）

『夕』現代中国を代表する画家作品の韓国展覧会参加、韓国国家画廊収蔵されている

『南回帰線』二十世紀中国美術展覧会

『黄色大地』、『静かな谷』など7件の作品で中央美術学院40周年創立展参加、作品はドイツ尤森博物館に収蔵されている。

『聖火』第7回全国美術作品展

『南の風』中央美術学院に収蔵されている

『蘇東坡赤壁図』全国書画名家作品展にだし、黒龍江省立博物館 邓散木芸術館に収蔵

《姚舜熙作品》など出版物がある

著書は、《中国古代画譜・呂紀編》、《中国線画・羽毛卷》、《中国画壇百傑画家・姚舜熙作品》などがあり、多くの作品は文部省、中央美術学院に収蔵されている。



木棉花 56cmx56cm



胡 永 凱



1988年香港に移住。

1992年優秀アーティストとしてアメリカ永住権を取得

中国美術家協会会員、香港アジア美術家協会常務理事、世界華人芸術家協会理事、香港新美術学会会長、ヨーロッパ国際東方美術研究院（IVO）荣誉院士

主な業績

作品は中国美術館、上海美術館、香港美術館、香港文化博物館と国内外多くの著名な機関、コレクターに收藏され、20種類の絵本が出版されている。



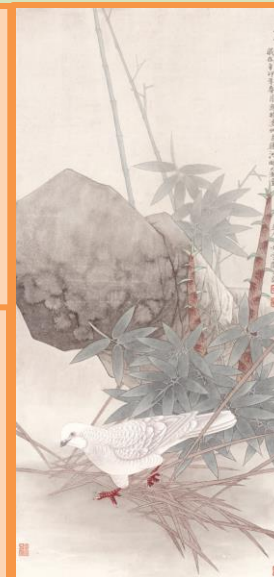
仲間 70cmx74cm

田
雲
鵬



滄州画院専任画家
滄州市美術家協会名誉主席
一級美術師

中国美術家協会会員
北京細密画学会副会長



作品は国内外の展覧会に何度も参加&受賞し、中国美術館、中国画研究院、中南海、天安門管理委員会、全国工商連合会、北京京豊会館など多くの省美術館、博物館に収蔵。

天津人民美術出版社、杨柳青画社、世界知識出版社、遼寧美術出版社など複数の出版機関にて、個人画集を出版し、《美術》、《国画家》など刊行物に作品の掲載と業績の紹介を出された。

主な業績

「庭院飘香」第6回全国美術展覧に入選

「欣欣向荣」第7回全国美術展覧に入選

「晓露」第9回全国美術展覧に入選

「緑の蔭」「全国花初回花鳥画展」（一等賞）

「朝の霧」第3回細密画展（佳作賞）

「皓月融春」第3回細密画展（優秀賞）

「春晓」中国文聯、美術協会から「97中国画壇百傑賞」受賞

「平和」、「神州頌中国画の絵巻」「神舟6号」人工衛星に搭載し、宇宙に行ってきた

「皓月融春」中国細密画集録に入選

「晓露」「神農秋趣」中国細密画全集に入選



花と鳥（１） 34cmx72

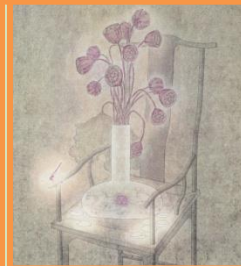


花と鳥（２） 65cmx65cm



清華大学美術学院教授
絵画学部副主任
博士院生指導教官
中国美術家協会細密画研究会
副会長兼任秘書長
中国細密画学会常務理事
副秘書長
中国美術家協会会員
北京細密画会副会長

劉 臨

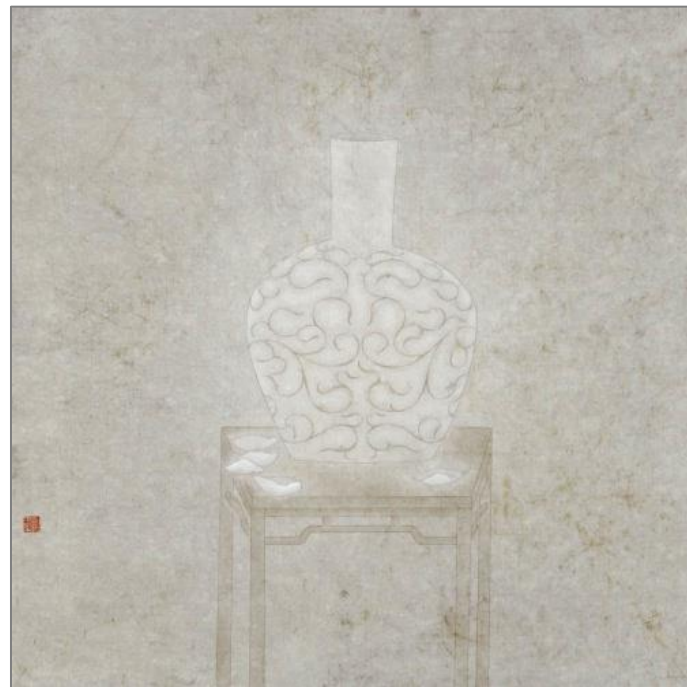


社会的評価

劉臨は現代的な品格をもつ画家でいる。作品の特徴は独特で清新的である。彼の作品は人文意識と文脈意識を強化する。人物画か静物画とも、人文情緒を伝えるために、特定の情景を仮設しておく。これら象徴意味のある「心像」と詩思はもちろん古典的範疇で、書斎の精雅な典型的な文化の特徴が現れている。技法の現代と情景の古典で感が並走する清純世界を構成できる。この風景は、文人雅玩という意味で、調和と純粋な空間に、中国絵画芸術の追究する精神の上に、個人の命と自然の世界、芸術の修養&時代の審美の統一体である。



留香 68cmx68cm



古風 68cmx68cm



李 金 国

江蘇省立中国画院に転職
江蘇省立中国画院専任画家
中国美術協会会員
中国細密画協会会員



主な業績

- 2009年 中国百家金陵中国画展
- 2008年 中国改革開放30週年記念—全国美術作品展
- 2007年 初回新細密画招待展
第4回全国書画院優秀作品展
江蘇万里のスケッチ・精品創作
- 2006年 金陵・現代墨画—江蘇省立中国画院の画家公募特別展
李金国細密画作品展
絵刊—現代中国画の大家招待展
- 2005年 オーストラリア中国画の線画招待展
- 2004年 学院細密・初回芸術大学(学院)の青年細密画名家芸術招待展
第10回全国美術作品展
- 2003年 尖鋒・墨画—現代墨画優秀中国画家招待展
ミクロと精緻—初回中国細密画小幅作品展



白羊图 40cmx40cm



張慶



主な業績

2011年 格物致知—中国細密画の現代的表述
学院細密画初回中国細密画学術連盟名家招待展
象外象—中国現代墨画展 第一回
境地と品格—中国現代細密画芸術成果展

2009年 第二回全国細密画小幅作品芸術展
中間・オーストラリアウーロンゴン市立美術館巡回展

2008年 Chinese Inks絵画作品展（タイバンコク）
郭味蕓誕生100週年記念する全国花鳥画名家学術招待展
北京細密画協会2007年度芸術展

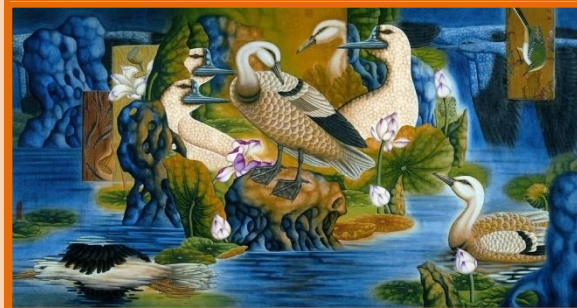
2007年 学院細密画第二回全国青年細密画名家芸術展
南北—細密画対話学術展
移花接木 4人細密画展

2006年 今日中国美術展
中国現代芸術文献展

1991年 北京師範学院（現首都師範大学）
美術学部中国画専攻文学学士号取得
北京市美術家協会会員
中央美術学院郭怡琮花鳥画創作高級研修班修了
北京細密画協会理事

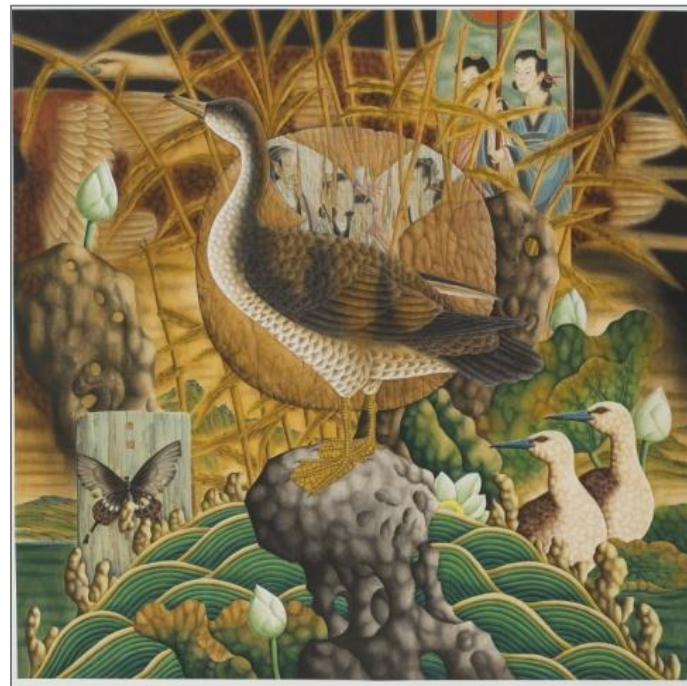
創作の感想

芸歴者は現実と夢幻の体験を基づき、表現したいものを描くべきである。その中で自分お気持ちを表すことで、時代感のある審美の特徴を見せるのである。強い忍耐力と洞察力で情報を開発し、その内包を高め、理想的な美しい境界まで努力しなめればならない。





雲鶴圖 90cmx90cm



雲雁圖 90cmx90cm



鄉裏（2） 56cmx56cm



界シリーズ（一） 50cmx12cm



界シリーズ（二） 50cmx12cm



界シリーズ（三） 50cmx12cm



界シリーズ（四） 50cmx12cm



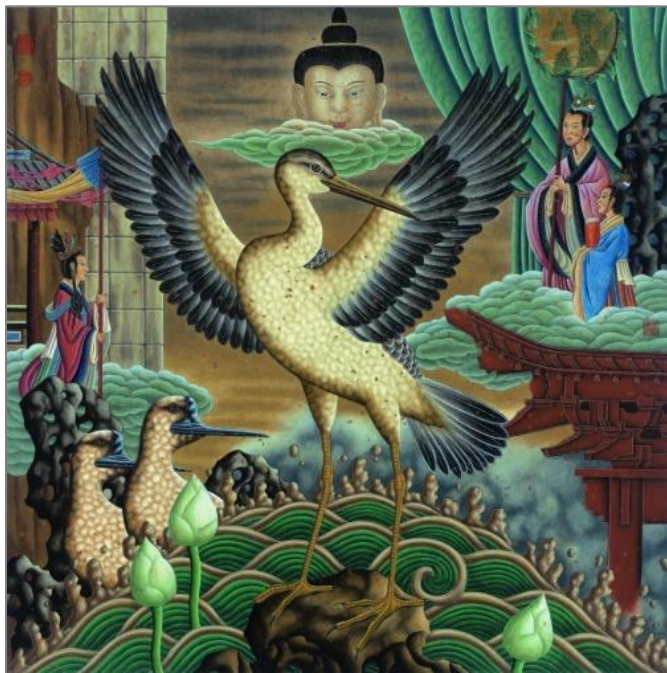
界シリーズ（五） 50cmx12cm



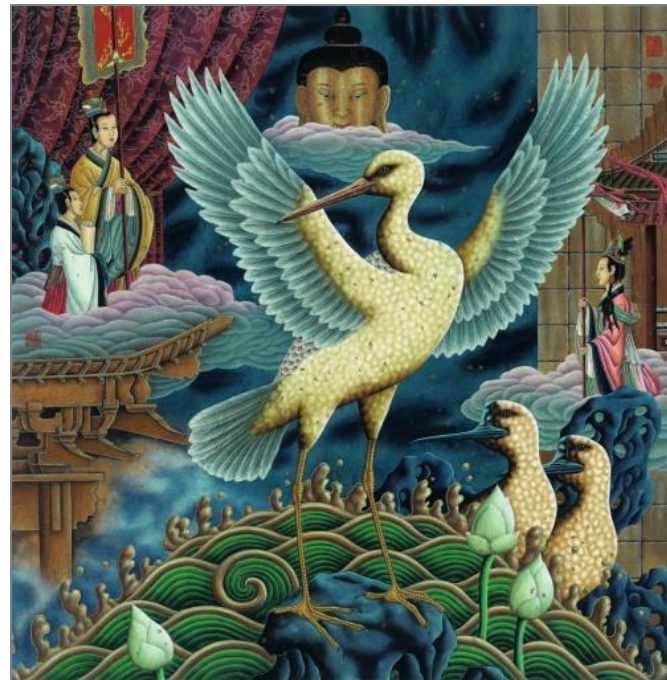
扇シリーズ（１） 56cmX28cm



扇シリーズ（２） 56cmX28cm



界シリーズ（七） 65x65cm



界シリーズ（八） 65x65cm



紙シリーズ（１） 12x50cm



紙シリーズ（２） 12x50cm



花嫁 12cmx50m



墨合五色（1、2、3、4） 40x45cm





墨合五色（5、6、7、8） 40x45cm





鳩羽緣詳 170x90cm



付 洛 紅



中国河南大学美術部卒

2005年天津美术学院中国画学部卒、中国芸術研究院蔣采苹スタジオ院生課程修了、北京細密画会会員。

主な展覧業績

『少女』2008年河南省初回細密画展（学術賞受賞）

『八条日記線画』2008年全国初回中国画線画芸術展（優秀作品賞受賞）

『8条日記線画』2008年全国第七回細密画展（優秀賞受賞）

創作の感想

大自然と生活は、芸術の源であり、最も美しいものでもある。心を大自然の中に飛ばし、いろいろ聴いたり、見たり、心で感じたりして、思いの通り、自然の成り行きに任せる。

そこで、宇宙万物を創造してくれた全能者を褒め称えたいくなった。私の心は、彼の高尚な思想に感動され、大自然の中でそんな偉大さの存在を感じたのである。



国色天香（1）
30cmx56cm



国色天香（2）
30cmx56cm



ルージュ泡 (1)
29cmx55cm



ルージュ泡 (2)
29cmx55cm



ルージュ泡 (3)
29cmx55cm

現在解放軍芸術学院美術学部副教授、天津美术学院修士院生指導者。

中国美術家協会会員
中国細密画学会理事
北京細密画学会理事
天津美術家協会理事
天津市政協委員

著書

《細密画における人物画の技法》
《劉泉義新細密画の人物画法》
《現代細密名家特殊表現》
《画家劉泉義に近づく》
《現代名家中国人物画精品・劉泉義》

2008年 写意中国 — 現代中国墨画名家訪日展
握瑜怀瑾 — 劉泉義作品展

オリンピック美術展

苗嶺情匯 — 劉泉義個人展

2007年 古韻丹青 — 劉泉義帰省作品展

同じ世界 — 中国画家彩色絵の国連大家庭芸術展

中国画フォーラム—現代中国画家ノミネート展

学院細密画 — 初回中国美术学院細密画画家招待展

イメージ対話—中国の油絵、細密画、墨肖像芸術展

南北細密芸術展

2006年 杭州行——現代の人物画招待展

正当代——第二回盛世中国画展

渡——正当代中国墨画方式

世紀の気骨——中国現代芸術名家ビエンナーレ

中国、日本、フランス絵画芸術展

パリ・中国美術週間」展（パリ）

2005年「源と流」天津青年実力派画家九人展

正現代—盛世中国画初回展

2004年 学院細密——初回全国芸術大学青年細密画名家芸術展

「清水麗人」第十回全国美術展覧会に入選

中央美术学院博士課程卒業展

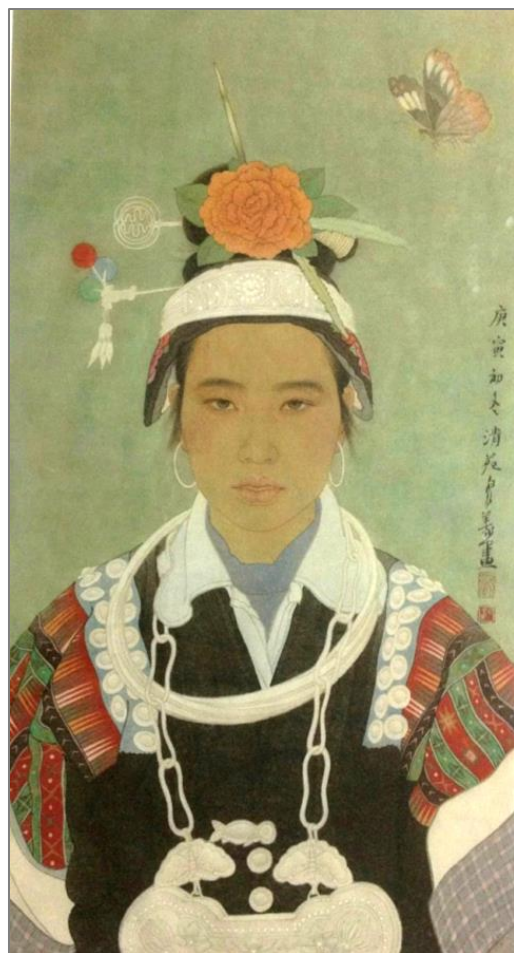
現代の気骨——初回中国細密画芸術名家線画学術招待展

「翰墨境地」シンガポールで四人展に入選



劉泉義





ミャオ族少女
43cmx80cm

焦志広



創作の感想

芸術創造は、作者の誠実な感情が必要である。作品は心理的空間で探求するプロセスに残す跡である。すべての人間には、自分の元気な郷がある。心が理念、大地域範疇と文化と一体になると、元気な郷の境域が拡大し、多くの感動されたことと言葉で表せないものはこの作品のテーマになる。浅い意味の理解と深く芸術への転化が一体になった時こそ、より高いレベルの追求になる。



1982年ハルビン師範大学美術学部卒、学士号。1989年日本留学。

1991年—1993年日本国立京都教育大学日本画研究室にて、日本画の研究。

2001年中央美术学院中国画学部細密画高級研修班修了。

2005年中国芸術研究院大学院に就職。

中国美術家協会会員、中国細密画会会員、中国美術協会中国細密画研究会会員、北京細密画会会員、国家友好画院特任絵画師。多くの作品は金、銀、銅賞受賞し、国内外の政府側および個人にコレクションされている。



愛妃の月 64cmx84cm

姚蓉蓉

中国美術家協会細密画研究会会員
北京市細密画会会員
北京女性アーティスト聯誼会会員
文化部青年連合会美術委員会会員
中国建筑学会室内支会会員



創作の感想

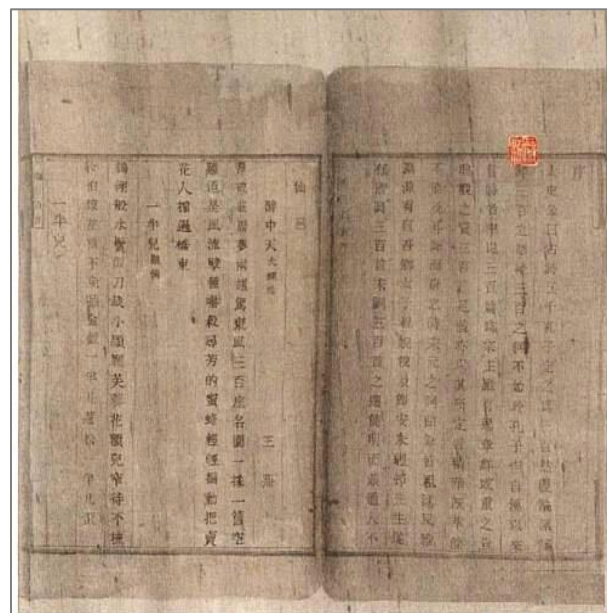
中国伝統的な美学に推賞される美しさは、私のずっと追求しているものである。趙孟頫書体の中で中正平和、北宋山水の豊かさと謹厳さ、また魏晉（の時代）名士（家）の風流超邁はすべて心からの精神的な美である。芸術界の潮起潮落による不思議な不安の中で、伝統文化から自己を救うしかない。民族文化についての自覚、自信と誇りの日に強化される今日、文化は鏡のように時代の精神を映っている。そこで、寂しさ、悩みの中では、精神上の聖書が見つけたような気がする。

主な展覧業績

- 2011年 学院細密画—第二回全国青年細密画新鋭芸術展（新鋭賞受賞）
境地と品格—現代中国の細密画芸術成果展
兩岸女画家連合展（中国大陆&台湾）
上海世界博覧会中国芸術週間招待展
- 2010年 「重彩——創造」中国細密画受賞画家作品展
学院の細密 — 中国細密画名家特別展
- 2009年 第11回全国美術作品展
兩岸細密画伝承展（中国大陆&台湾）
繼往開来—蔣采苹教育50週年展
学院の細密 — ミクロと精緻 第二回全国細密画小幅作品芸術展
第五回国際文化博覧会細密画展
- 2008年 学院細密 — 初回全国青年細密画新鋭芸術展
第4回アジア文化博覧会細密画展



蝶賦 (1) 34cmx34cm



蝶賦 (2) 47cmx47cm



蝶賦 (3) 34cmx34cm



蝶賦 (4) 47cmx47cm



蝶賦 (5) 34cmx34cm



蝶賦 (6) 47cmx47cm



1

2

3



蝶

34cmx34cm



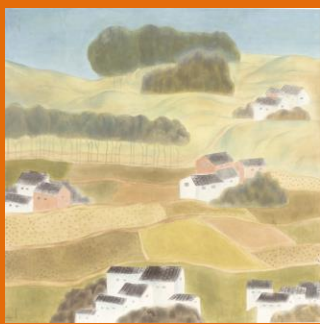
敦煌遺書（1）47cmx47cm



敦煌遺書（2）47cmx47cm



白 雁



ペンネームは白晏辰、白焱。

首都師範大学美術学院副教授、美術教育学部主任、修士院生指導者、北京細密画会理事、中国細密画学会会員、北京美術家協会会員。

主な展覧業績

1991年中国現代細密画学会第二回展（三等賞受賞）

1994年中国現代細密画学会第三回展

1996年北京中国人物展

1997年97北京細密画精品展

1998年第4回現代中国細密画展（優秀賞受賞）

2001年世紀と同行—2001細密画芸術精品展

第1回中国岩彩画展

2002年北京市美術作品展（優秀賞受賞）

2003年ミクロと精緻—第1回中国細密小幅作品展

韓中国際現代美術交流展

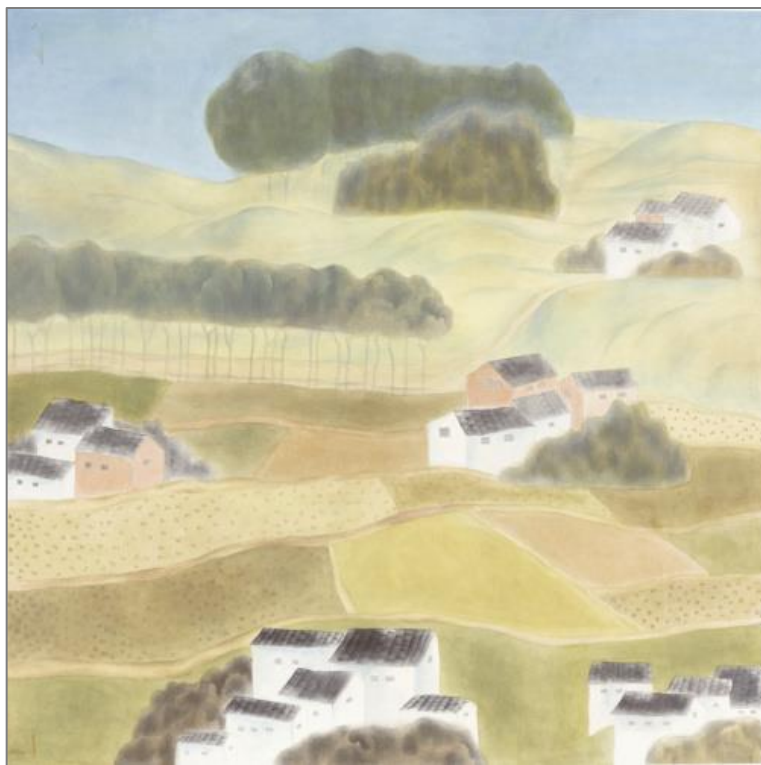
2005年学院細密—第1回全国青年細密画肖像芸術展

2006年全国第6回細密画展

面孔・中国製—中国青年細密画名家肖像芸術展

社会的評価

白雁の絵は象徴的情感を述べる手法を体現する。この特別多忙な都市生活にエデンのような叙情ロマンチックなシーンや空間を見せている。特に女性の気持ちによく合うのである。



田園風景 64X64CM

郭鴻

2004年首都師範大学绘画学部中国画専攻学士学位取得
2008年首都師範大学修士課程 指導官は孫志鈞教授である



感想の言葉

絵を描く時、自分の感覚の通り、心の感銘に触れることを期待して、努力するようにしている、

あることに関しては、感覚が明らかに出てこないかもしれないが、深刻な情緒と思索することを引き起こせるのである。今までこういう方法で心の底を追求&探索して、これからも絶えずに頑張っていくつもりである。





等 53cmx73cm



待 53cmx73cm

魏 為



主な展覧業績

1988年 第一回細密画学会展

1990年 中央美術院四十週年教師作品展

2009年 微观精致——第二回全国細密小幅作品芸術展



1988年中央美術学院民間美術学部卒後本学部の教員になった

1996年中央美術学院人文学院に転職、今に至る

創作感想

画の表現しかたは、自己感覚の表しである。感覚というのは、変わらないものではなく、非常に複雑で、考えられないこともあるかと思う。それは、画家自身に知識、個性、情緒の総合的な反映である。画は視覚像でその知性を伝えるものである。その感覚は、具体的に画面から出せるかどうかは、自我意識の把握&絵画語言の選択にある。

画家には明確な画面語言を持つべきである。画を描くには、創造力和制御力でその感覚をなるべく紙面に残さなければならない。しかし、細密画の難点は、長期間の絵画操作の中で、いかにその敏感&精密な感覚の通り、微妙な情緒の変化&対象の形態、空間状態等を適切に表現できるかとのことである。



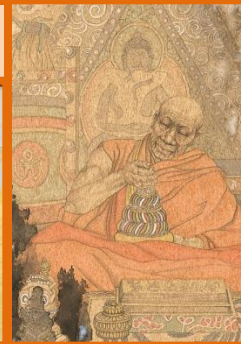
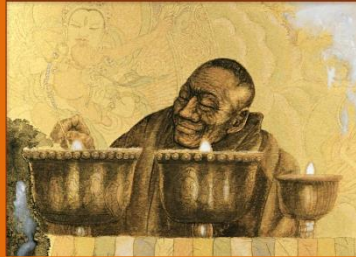
栗馬図 70cmx46cm



棕馬図 70cmx46cm



夏天安



1998年史国良の門下になる

2007首都師範大学美术学院中国画修士課程卒、孫志鈞の門下になる

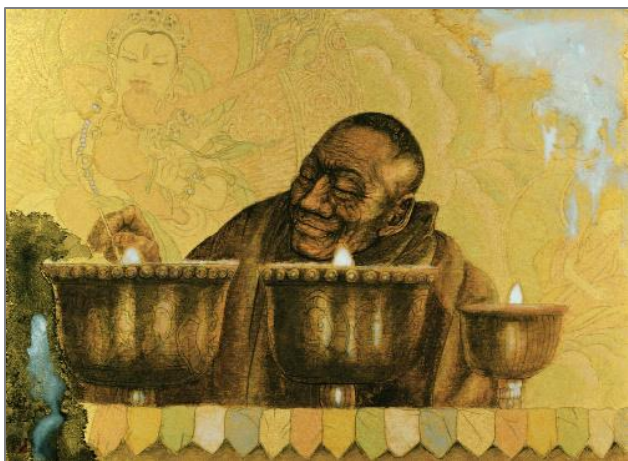
首都師範大学美术学院孫志鈞細密画高級研修班 教諭

中国美術家協会理事、国家高級美術師、中国人物画研究会高級研究員、
北京細密画協会展覽部主任

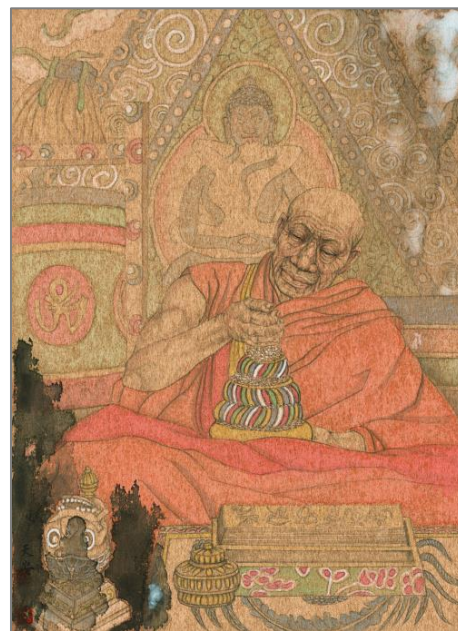
主な展覽業績

日本、シンガポール、マレーシアで画の展覽会を開いた。近年来, 作品は
国内、外博物館や芸術機関や社会名人などに人気を持っている。

よく国内書画展覽会にて賞を獲得し、国内、外の博物館&コレクターに
收藏。



祈願（1） 32cm×23cm



祈願（2） 23cmx32cm



黃曉芬



中国美術協会広東省支会会員、中国細密画研究会会員、中国細密画協会
会員、深圳市美術家協会会員、深圳市立女画家協会会員、北京細密画協会
会員。

創作感想

伝統は、古人の「変態面」を「常態化」に作るプロセスである。今に強調される「創新」は、古人「変態」の思いの繰り返しに過ぎないかと思う。ここでいう「変態」は、けなす言葉ではないと考えている。自分自身はいつも「常態」と「変態」の中で戦っていて、新しいものが出せないことで悩んだりしている。

もちろん、伝統といっても何でも受け継ぐことではなく、伝統的なものを有機的に継承と発展をし、美を追求することは、永遠の目標である。

つまり、古人にあるいいものを取り入れて、絶えずに頑張っていくべきだと考える。



宮壁外 90cmX88cm

